

6キータッチきおくリモコン 取扱説明書

HPB-046 学習リモコン

目 次

1. 機能・操作の概略
2. きおく登録
3. きおく登録キークリア
4. 送信
5. インジケータ表示一覧
6. 故障かな? と思ったら

1

機能・操作の概略（※ 詳細については、それぞれの機能参照願います。）

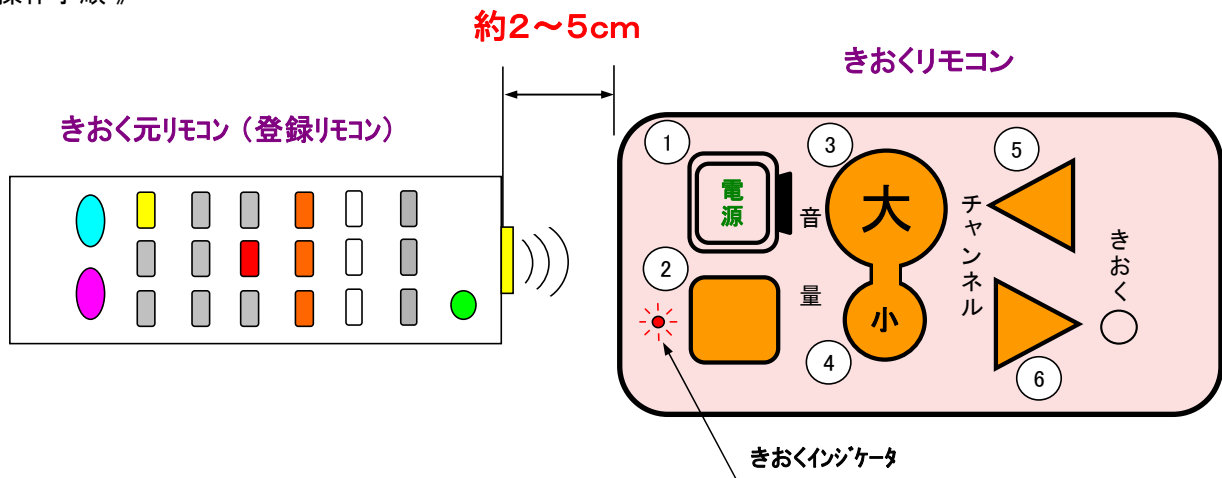
	機能	操作手順	操作OK時 きおくインジケータ表示	操作NG時 きおくインジケータ表示
1	きおく登録 6個のキーにリモコン信号を登録	①「きおく」キー長押し ② 登録キータッチ ③ リモコン信号入力 ※ きおく操作中止する場合、 「きおく」キー押下げ	ゆっくり点滅 点灯 消灯 消灯	すばやく5回点滅
2	きおく登録キークリア きおく登録されている1キー削除	(例) 電源」キーのきおく登録クリアする場合 「きおく」を押しながら、「電源」を 同時にタッチ。そのまま長押し。	2回点滅	5回点滅
3	送信 登録キーの信号を送信	登録キータッチ	1回点滅	-

2 きおく登録

- 《機能》
- ・基本キー6個(①～⑥)にリモコン信号をきおくできます。
 - ・きおくされたキーには上書きではきおくできません。

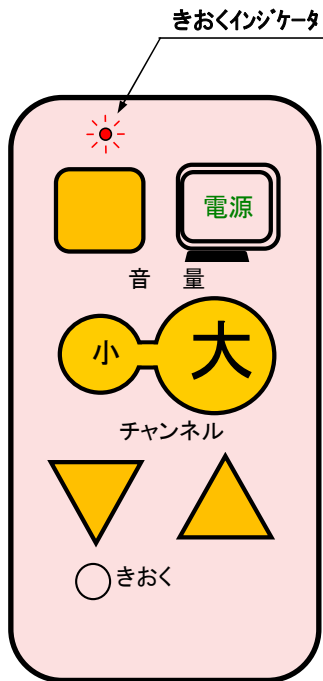
- 《注意》
- ・すでにきおく済みのキーに再度きおくさせるには、きおくクリア後に行ってください。
 - ・登録キーをタッチするときは、指が他のキーに近づかないようにしてください。
 - ・「きおく」キーは強く押ししてください。(軽いタッチではONしません)
 - ・電源キーの隣のキー(②)にもきおくできます。表示印刷がありませんが、好きなシールを貼ったり、マジックで書き込んでお使いください。

《操作手順》



- 1 きおく元リモコン(オリジナルリモコン)と、きおくリモコンのLEDを、約2～5cm で向かい合わせます。
- 2 きおくリモコンの「きおく」キーを強く3秒以上押します。
- 3 きおくインジケータがゆっくり点滅したら、手を離します。
 - ・この状態で20秒間信号入力がない、または、「きおく」キーを押すと操作を中断し、送信状態となります。
- 4 きおくリモコンのキーのいずれか1つタッチします。
このとききおくインジケータが点滅から点灯に変わります。
 - ・この状態で20秒間信号入力がない、または「きおく」キーを押すと操作を中断し、送信状態となります。
 - ・既にきおく済みのキーが押された場合、きおくインジケータが素早く5回点滅後、ゆっくり点滅に戻ります。その場合、一度モードを抜けてきおくクリアを行ってから再度きおく登録を行うか、または他のキーをタッチしてください。
- 5 きおく元リモコン(オリジナルリモコン)のきおくさせたいキーを約3秒間押します。
 - ・登録OKなら きおくインジケータが約1秒消灯後、ゆっくり点滅します。
 - ・登録NGなら きおくインジケータが素早く5回点滅後、ゆっくり点滅します。操作4から再度やり直してください。
- 6 きおく登録を続ける場合は操作4へ戻ります。
きおく登録を終了する場合は「きおく」キーを強く押します。

3 きおく登録キークリア



《機能》

登録されているきおくを個別に削除します。

《操作手順》

「きおく」キーと削除したい登録キーを同時に3秒以上押します。

例) ”電源”キーの登録内容を削除する場合

「きおく」キーを先に押した状態で、”電源”キーを3秒以上タッチします。

クリアOKなら きおくインジケータが2回点滅します。

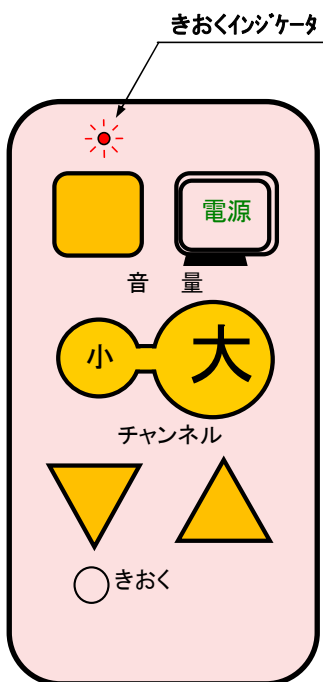
クリアNGなら きおくインジケータが5回点滅します。再度試してください。

操作終了後は送信状態となります。

《注意》

- ・登録キーをタッチするときは、指が他のキーに近づかないようにしてください。
- ・「きおく」キーは強く押してください。

4 送信



《機能》

・基本キー6個(きおくキー以外)に登録された信号を送信します。

《注意》

- ・登録キーをタッチするときは、指が他のキーに近づかないようにしてください。

《操作》

・送信したいキーをタッチします。

5 インジケータ表示一覧

機能	項目	”きおく”インジケータ表示
電池セット時	① 電圧低い	5回点滅
	② メモリNG	5回点滅
きおく登録	① モードイン時、電源電圧低い	5回点滅
	② 登録NG	5回点滅
	③ 登録済キーをタッチ	5回点滅
	④ 登録OK	消灯
きおく登録キー クリア	① モードイン時、電池電圧低い	5回点滅
	② クリアNG	5回点滅
	③ 未登録キーをタッチ	5回点滅
	④ クリアOK	2回点滅
送信	① 登録キーをタッチ	1回点滅

6 故障かな? と思ったら

本機が正しく動作しない場合は、下記の項目をチェックして下さい。
それでも正しく動作しないときは、(株)ヘルツまでお問い合わせ下さい。

	症状	処置
1	きおくできない	・お互いにリモコンを向かい合わせているか、方向を確認してください。
		・きおくモードに入っているか確認してください。
		・きおくさせようとしているキーに、既に他のきおくが入っていないか確認してください。
		・きおくさせようとしているキーに触れる時、他のキーに近づいていないか確認してください。
		・「きおく」キーは強く押してください。
		・エアコンや照明用には対応していないため、本機にはきおくできない場合があります。
		・電池が消耗していないか確認してください。電池が消耗している場合、きおくできません。
2	信号が送信されない	・正しくきおくされているか確認してください。
		・送信キーに触れる時、他のキーに近づいていないか確認してください。
		・電池が消耗していないか確認してください。
3	きおくが消えない	・きおくキーを押しながら指定のキーをタッチしているか確認してください。
		・消去しようとしているキーにきおくされているか確認してください。
		・きおく消去させようとしているキーに触れる時、他のキーに近づいていないか確認してください。
		・「きおく」キーは強く押してください。
		・電池が消耗していないか確認してください。電池が消耗している場合消去できません。

その他注意事項

- 1).初めてお使いになる時や電池交換の直後、または周囲の温度が急に変化した場合などに、一時的にタッチセンサーが反応しなくなる場合がありますが、2～3分放置すると正常に動作するようになります。
- 2).使用温度範囲内、使用湿度範囲内でご使用ください。
静電容量を検出して動作する原理ですので、原理上高温高湿度の環境では正常に動作しないことがあります。
- 3).動作電圧範囲内の電圧でご使用ください。
- 4).指の腹などでリモコンにタッチした際に、隣りの釦との干渉により、正常に動作しない場合があります。
なるべく指の先でキーの中央をタッチしてください。
- 5).金属の机の表面などにリモコンを裏返しに置くと、誤動作したり電池が消耗する場合があります。
- 6).電池を抜いても「きおく」したリモコン信号は消えません。
- 7).静電気で誤動作・破壊することがありますので、取扱いにはご注意ください。
- 8).高所からの落下や繰り返し落下など、強い衝撃を受けると破壊することがありますのでご注意ください。
- 9).本製品は防水、防塵構造ではありません。
- 10).本製品がお客様により不当に使用されたことにより生じた傷害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 11).本製品の仕様は予告無く変更する場合があります。

リモコンに関するお問い合わせは・・・

株式会社ヘルツ
企画開発事業部

〒940-0084
新潟県長岡市幸町1-9-1
TEL : 0258-31-2375
FAX : 0258-31-2376
Mail : info1@hertz-e.co.jp
URL : <http://www.hertz-e.co.jp/>

※お問い合わせは出来る限りメール又はホームページの方からお願い致します。